

造影検査を受けられる方へ

造影検査は、通常の検査では描出されにくい部位を、より鮮明に描出するために「造影剤」を血管（または脊髄腔や関節等）に注入します。

今回使用する造影剤は、極めて安全性の高い製剤ですが、まれに副作用（発疹、吐き気等）があらわれる場合があります。

より確定的な診断を行うために必要な検査です。この検査をより安全に行うために、以下の注意事項をお読み下さい。また、右記の質問にお答えください。

【注意事項】

検査前

- ・検査前の食事(午前の検査なら朝食、午後の検査なら昼食)は食べないでください。
- ・水分(水、お茶)は特に制限していません。コーヒー、紅茶は砂糖を入れても構いませんが、ミルク、牛乳は入れないでください。
- ・服用中のお薬は医師の指示に従って服用してください。

検査中

- ・少量の造影剤を注入して、変化(発疹、吐き気、かゆみ等)がないことを確認してから検査を行います。なにか変化がありましたら、医師、看護師、または放射線技師が近くにいますので、がまんせずにごくすぐにお申し出ください。

検査後

- ・造影剤は、尿とともに体外に排出されますので、検査後は十分に水分を摂るようにしてください。なお、水分制限を指導されている方は、医師の指示に従ってください。
- ・検査終了後、1時間から数日後に発疹、吐き気、かゆみ等が見られる場合があります。これらの症状が続く場合は、すぐにごくすぐにお申し出ください。
- ・今回の検査で副作用があらわれた方は、次回の検査前に、必ず医師にその旨をお伝えください。